

森林（もり）づくりと木づかいのお便り

平成20年7月20日 第33号

CONTENTS

1 コラム

【1】『途上国の森林減少問題』（海外林業協力室長）

2 施策紹介

【1】夏休みはレクリエーションの森へ

3 当庁の動き

【1】平成20年岩手・宮城内陸地震により発生した大規模な山腹崩壊等における直轄治山災害関連緊急事業等の実施について

【2】第32回世界遺産委員会における知床世界自然遺産地域の保全状況に関する審査の結果について

【3】「主要木材の短期需給見通し（平成20年第3四半期及び平成20年第4四半期）」について

4 森林（もり）づくりと木づかいに関する情報

美しい森林づくりニュース

森林ボランティア活動情報

イベント情報

【1】熱帯合法性検証木材 / 森林認証材の利用拡大ワークショップ
～熱帯林の保全と適正な利用の両立について考える～

【2】平成20年度自然公園ふれあい全国大会

【3】第19回緑の少年団全国大会

お知らせ

【1】第2回森のJOMOカップ・緑の文化祭2008

森が大好きな子ども達の森の紙芝居・森の歌大募集！！

編集後記

ご意見をお寄せ下さい。

1 コラム

【1】『途上国の森林減少問題』（海外林業協力室長）

今回は、清水海外林業協力室長より『途上国の森林減少問題』についてお話しします。

世界の森林は、途上国を中心に毎年730万haもの速さで減少しております。こうした途上国の森林減少・劣化に由来する温室効果ガスの排出量は世界の全排出量の2割とも言われており、京都議定書後の次期枠組における主要テーマにすべく、各国間で検討作業が行われているところです。その関連で、先般6月下旬には、東京において林野庁が国際ワークショップを開催しました。また、先般開催された洞爺湖サミットの首脳宣言でも、この森林減少問題が取り上げられています。

森林減少・劣化の原因には、違法伐採などもありますが、世界の食料需要やバイオ燃料需要の増加を背景とした農地への転用も相当大きな部分を占めているのではないかと考えております。今後、気候変動条約の検討作業において、森林減少を抑制するための手法も検討されることになっていますが、途上国側とすれば、そもそもこうした温暖化は先進国側の責任、先進国側が熱帯林の保全を要求するなら財政面の協力を拡充すべき、経済発展の邪魔をしないで欲しい、というのが本音です。

気候変動への対処は複雑で難しい問題ですが、少しでも前進できるよう林野庁としても取り組んでいきたいと思っております。

2 施策紹介

【1】夏休みはレクリエーションの森へ

林野庁では、国民のみなさんに森林レクリエーションの場を広く提供するため、全国の国有林の中から山岳、渓谷、湖沼等と一体となった美しい森林や森林浴、自然観察、野外スポーツなどに適した森林を「レクリエーションの森」として選定しています。

また、「レクリエーションの森」は、森林の特徴や利用の目的に応じて6つのタイプに分類（自然休養林、自然観察教育林、風景林、森林スポーツ林、野外スポーツ地域、風致探勝林）しています。

その中から、夏の行楽にぴったりの「レクリエーションの森」を紹介します。家族や友人、グループでは是非お出かけ下さい。

「森林の中でリフレッシュしたい」、「家族で過ごしたい」という方はもちろん、夏休みの自由研究のテーマに悩んでいるお子様にも、大自然を題材に色々なテーマが見つかるかもしれません。（自由研究のサンプルのページも用意してあります。）

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kouhousitu/natuyasumi/top.html>

3 当庁の動き

【1】平成20年岩手・宮城内陸地震により発生した大規模な山腹崩壊等における直轄治山災害関連緊急事業等の実施について

平成20年岩手・宮城内陸地震により、岩手県及び宮城県において、大規模な山腹崩壊や地すべり、土石流が発生しました。国が直轄で行う治山災害関連緊急事業確定箇所及び岩手県が事業主体となる災害関連緊急治山事業確定箇所についてお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/saigai/080704.html>

【2】第32回世界遺産委員会における知床世界自然遺産地域の保全状況に関する審査の結果について

平成20年7月2日（水曜日）～10日（木曜日）に、ケベック市（カナダ）にて第32回世界遺産委員会が開催されました。我が国の世界自然遺産に関しては、「既記載遺産の保全状況」の議題において、知床に関する審査が行われ、ユネスコ世界遺産センター及びIUCN（国際自然保護連合）による現地調査（平成20年2月）の報告書に基づく決議が採択されたのでお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/hozen/080714.html>

【3】「主要木材の短期需給見通し（平成20年第3四半期及び平成20年第4四半期）」について

「主要木材の短期需給見通し（平成20年第3四半期及び平成20年第4四半期）」を作成しましたのでお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/riyou/080630.html>

その他のプレスリリースはこちら

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/index.html>

4 森林（もり）づくりと木づかいに関する情報

美しい森林づくりニュース

地球温暖化の防止への貢献や次の世代に美しいみどりを伝えていくため、

「伝えたい木の文化、残したい美しい森」をキャッチフレーズに「美しい森林（もり）づくり推進国民運動」が始まっています。

この運動の展開状況についてお知らせすることにより、この運動を多くの国民の皆様にご理解、ご賛同いただくために「美しい森林づくりニュース」を発行しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/news.html>

森林ボランティア活動情報

全国各地でボランティアによる森林づくり活動が活発に行われています。（社）国土緑化推進機構では、誰でも参加できる全国各地の森林ボランティア活動の情報を発信しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.green.or.jp/volun/info/katsudou.asp>

イベント情報

【1】熱帯合法性検証木材／森林認証材の利用拡大ワークショップ ～熱帯林の保全と適正な利用の両立について考える～

地球温暖化への関心の高まりとともに、炭素吸収源として再び注目されている熱帯林の「保全」と「利用」の両立は火急の課題です。本ワークショップでは、フェアウッド（環境・社会に配慮された木材）製品の市場拡大を加速するために、多様な利害関係者（国内消費企業、インドネシア、マレーシアの生産者、改善取組みを支援する第三者機関、両国の市民団体）を交えて、持続可能な熱帯林利用の実現に向けて、各自が今何をすべきなのか議論します。

開催日 7月29日(火) 10:30～17:30 東京

7月31日(木) 10:30～17:30 大阪

場 所 【東京会場】日仏会館 ホール（東京都渋谷区恵比寿 3-9-25）

【大阪会場】大阪国際交流センター 小ホール（大阪市天王寺区上本町 8-2-6）

主 催 国際環境 NGO FoE Japan、地球・人間環境フォーラム、熱帯林行動ネットワーク(JATAN)

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.fairwood.jp/library/event/workshop2008.shtml>

【2】平成20年度自然公園ふれあい全国大会

環境省が主唱する「自然に親しむ運動」の趣旨に則り、自然と私たちとの

関係について考え、自然を守り、人と自然との豊かなふれあいを推進するためのエコツアーやシンポジウムが尾瀬国立公園で開催されます。

開催日 平成20年8月30日(土)～8月31日(日)
場 所 尾瀬国立公園
主 催 環境省・福島県・栃木県・群馬県・新潟県・財団法人国立公園協会・平成20年度自然公園ふれあい全国大会実行委員会

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.fureaitaikai-oze.jp/>

【3】第19回緑の少年団全国大会

「はぐくもう 水と緑の うつくしま」を大会テーマに、全国の緑の少年団が一同に会し、豊かな自然環境の中での交流活動を通じて、相互の理解と連携を深め、自然を愛し緑を育てる心を育むことを目的に開催されます。

開催日 平成20年7月30日(水)～8月1日(金)
場 所 (1) 記念式典 7月30日(水)「郡山ユラックス熱海」(郡山市)
(2) 交流活動 7月31日(木)～8月1日(金)福島県内
主 催 全国緑の少年団連盟、第19回緑の少年団全国大会実行委員会

詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.pref.fukushima.jp/ni_r/n_index.htm

お知らせ

【1】第2回森のJOMOカップ・緑の文化祭2008 森が大好きな子ども達の森の紙芝居・森の歌大募集！！

森と身近な森をテーマに、驚いたこと、空想したことなど、思いや夢についての紙芝居や歌の募集が行われています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.n-gec.org/>

編集後記

今年は梅雨らしくない梅雨ですが、各地で梅雨明けの声も聞こえてきました。これからいよいよ暑い夏本番ですね。

お子さんをお持ちの方は、夏休みに家族でどこに行こうかと計画を立てられているところではないでしょうか。今月号では、お子様と楽しめるレクリエーションの森を紹介させていただきました。テーマパークも魅力的ですが、森に出かけ自然を満喫という休日も思い出に残るものになるのではないのでしょうか。運がよければ、風穴と呼ばれる天然のクーラーも満喫できるかもしれません。

ご意見をお寄せ下さい。

ご意見、ご要望、または、転載を希望される場合は、下記編集発行先にメールにてお寄せください。

ご注意

メールマガジンに掲載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧頂くためには林野庁ホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/index.html>

をご覧になり、「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。

編集発行

〒100-8952 東京都千代田区霞が関1-2-1

林野庁 広報室 TEL 03 - 3502 - 8026

E - m a i l :

https://www.voice.maff.go.jp/maff-interactive/people/ShowWebFormAction.do?FORM_NO=82

メールマガジンのバックナンバーや配信停止の手続及びメールアドレスなどの会員情報の変更は下記サイトで手続をお願いいたします。

パスワードをお忘れの場合はパスワードの再発行をしてください。

バックナンバーは、こちらからご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/mailmagazine/mail.html>

メールアドレス等の変更

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html>

変更には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

メールマガジンの配信停止

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/can.html>

配信停止の際には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

パスワード再発行

万一パスワードをお忘れの場合は下記より御登録いただいたメールアドレスを入力して、パスワードの再発行をしてください。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>